

21世紀のまちづくり情報誌

広報 にのみや



「喜びにあふれて」
京都四条派の流れをくむ一筆画
〔太田ふみ子さんの作品〕

●今月の紙面

町長・議長から新年のごあいさつ……………②
環境基本計画の骨子……………④～⑤
国民年金口座振替の変更はお早めに……………⑥
国民健康保険の一口メモ……………⑥

じょうほう館……………⑧～⑨
みんなの広場、まちの話題……………⑩・⑪
カメラレポート……………⑫
など

1

2002

輝かしい希望に満ちた年に

今年は午年。馬というと、「馬耳東風」などの諺をすぐに思い浮かべてしまいが、馬の耳は、前方にある物の距離を測ることができる優れた能力を備えています。馬の悠然とした姿がこのような連想に至ったのでしょう。変革の時代にこそ、この馬のように大らかな気持ちを忘れないでいたいですね。



二宮町長

古澤吉郎

明けましておめでとうございます。
二〇〇二年の輝かしい新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

昨年は二十一世紀最初の年でしたが、社会を大きく揺るがす事件が相次いだ波乱の幕開けとなりました。しかし、このような時こそ、新しい時代の潮流を生み出す転機ととらえてみてはいかがでしょうか。
雲外蒼天——暗雲立ち込める不利な状況にあっても、その困難を乗り越えれば、必ずや快い青空に巡り会える——。二〇〇二年、皆様の頭上に素晴らしい青空が広がるよう願ってやみません。

さて、今年は町長就任後四年目となり、この任期での集大成の年となります。当町においての重点施策である塵芥焼却場問題の解決に全力を尽くすとともに、「元気な二宮町の創出」の推進と現総合計画の総仕上げを展開し、着実に（仮称）にのみや総合

長期プランへと橋渡しをしていきます。
今後とも変わらぬご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。年頭のごあいさつとさせていただきます。



二宮町議会議員

安田道子

二〇〇二年の新春をお健やかに迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

二十一世紀は「環境の世紀」といわれ、日本は今、大量消費社会から循環型社会へと大きく方向軸を変えようとしています。環境省は今年、地球温暖化対策と循環型社会の構築を最重要課題としています。

今、二宮町においても、環境問題は町の緊急課題であります。ごみ焼却施設や最終処分場等の課題解決に向けて、議会は行政とともに全力で取り組んでいく決意です。また、将来的にはごみを焼却しないで堆肥化し、自然界に戻す方策、すなわち「ごみの資源化」の方向も考えていきたいと思っております。

さて、まもなく町民待望の二宮駅南北自由通路にエスカレーターが設置され便利になります。駅北口通りの朝夕は相変わらず混雑し大変危険です。引き続き交通体系の整備に取り組みます。また、子育て支援と保健・福祉の充実にも全力を尽くす所存です。



2001年いろんな笑顔がありました

今年もすてきな笑顔に出会えますように



教育委員に能島榮之助氏

昨年十二月二十二日をもって任期満了となった渡邊榮一氏の後任として、能島榮之助氏(64)が教育委員に就任されました。

能島氏は、県立高等学校校長を歴任するなど、永年にわたって教育分野で活躍されています。



助役に池田啓介氏が就任

昨年十二月の町議会定例会での同意を経て、本年一月一日付で、前収入役の池田啓介氏(64)が新助役に就任しました。

池田氏は、昭和三十二年に二宮町に奉職して以来、永年にわたって数々の要職

を歴任され、定年退職後の平成十年四月からは、収入役として町行政の発展に力を注いでこられました。

就任のあいさつ

内外の社会情勢が大きく変わろうとしているこの時期に大役を務めさせていただくことになりました。これまで培ってきた経験を生かし、新たな気持ちで町行政に取り組んでいく所存でございます。今後とも一層のご指導、ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

美しい自然を未来へ

そして子どもたちへ――

環境基本計画の骨子

計画策定のこれまでの流れ

町では、平成十年に二宮町環境基本条例を制定し、この中で「環境保全等に関する施策を総合的かつ計画的に推進するための基本的な計画を策定する」としており、平成十二年度から計画の策定に着手しました。

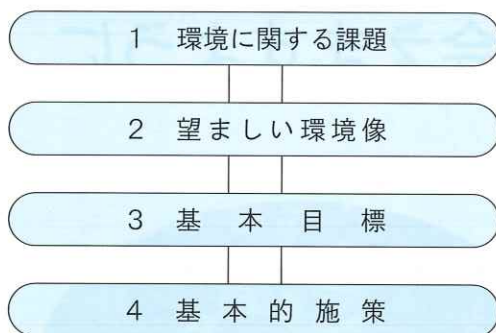
十二年度は、町民の皆さんを対象にした環境に関するアンケート調査やワークショップにより、主に環境に関する課題を抽出しました。十三年度には、このワークショップで課題を解決するための施策アイデアを出し合い、環境基本計画策定部会および環境審議会で検討を進めました。昨年秋に環境基本計画の骨子（中間報告）がまとまりましたので、ご報告するとともに、皆さんの意見をお伺いして計画作りを進めていきたいと考えています。

計画の骨子

計画の骨子をまとめるにあたって、まず『環境に関する課題』を整理するとともに、『望ましい環境像』を設定しました。

『基本目標』とは、望ましい環境像を実現するためのいわば「柱」にあたるものです。

環境基本計画の骨子



るものです。本計画では、五本の柱を立てています。さらにそれを達成するために、どのような施策を展開していけばいいのかを、『基本的施策』として設定しました。

環境に関する課題

既存文献調査やアンケート調査、ワークショップでの検討の結果、次のような課題が抽出され、『望ましい環境像』を設定する上での前提条件として整理されました。

「保全すべき環境」

葛川、吾妻山、海岸（松林保全、浸食防止、景観形成）の保全が必要です。

「自然環境の保全」

水源涵養機能の確保のほか、町の特性である自然との近接性を確保するため、丘陵地の緑地、屋敷林を保全し、創出することが必要です。また、谷戸を中心とする環境の生態系を保全し、

環境学習および環境PRの場として活用することが必要です。



「廃棄物の抑制」

廃棄物の抑制・減量化、リサイクル、適正処理の推進が必要です。

「水質改善」

葛川の清らかな流れを復活させるために、総合的な取り組み（下水道整備、生活排水対策、清掃活動、水質浄化対策など）を進めることが必要です。

「地球環境問題への対応」

自動車利用の抑制、資源の循環、省エネルギー化の促進を図ることが必要です。

「環境情報の共有化と循環」

町民・団体・専門家・事業者のネットワーク化を推進し、環境情報（環境に関する活動を実施している団体の情報、動植物マップ、大気・水質などのモニタリング結果、リサイクル情報）の集積と公開を図ることが必要です。



みんなが参加し、考え、育む、 安心して暮らせる 快適な環境のまち にのみや

望ましい環境像

町の特性を生かして、自然に近く、自然に親しみ、自然を体感できる環境を保全し、育成しながら、安心して暮らせる快適なまちづくりを目指します。そして、共通の目標実現のために、多様なコミュニティや世代の垣根を越えて環境意識を共有し、皆さんが参加し、考え、取り組む、親近感にあふれたコミュニケーションづくりを促進する体制作りを目指します。

五つの基本目標

『望ましい環境像』を実現するための基本目標は次のとおりです。

①にのみやの個性を継承するまち

町には、葛川、吾妻山、「こゆるぎ」と呼ばれる海岸や松林、谷戸を活用した「二宮せせらぎ公園」など、象徴的な自然資源があり、町民のみなさんが自然を感じる貴重な要素となっています。このような自然資源を維持するほか、葛川等の河川の水質改善を図ることで、『にのみやの個性』を次世代へ継承していきます。

②身近な自然の中で

快適に生活できるまち
うるおいのある快適な生活空間を創造するには、谷戸や公園緑地など身近な緑の保全・育成のほか、ポイ捨てを

しないとといった環境マナーの向上・遵守が必要です。特に美化対策、景観対策を考える上では、イベント・町民運動によって意識の向上を図るほか、場合によってはルール作りをします。

③ごみを減らし

リサイクルを進めるまち
日常生活で発生する廃棄物問題を根本から見直すためには、ごみとなるようなものを受け取らない、ごみの発生を抑制する、使える製品は修理して使う、再資源化して使うなど、ごみの減量化が大切です。

また、廃棄物の適正処理の観点から、ごみ処理施設の適正な整備・管理に取り組みます。

④地球環境にやさしいまち

地球温暖化、酸性雨、オゾン層の破壊などの地球環境問題を抑制していくには、できるだけ電気・ガソリン・ガスなどのエネルギーの使用を減らし、新エネルギーを活用することが求められます。環境にやさしい交通手段の利用促進を図ることも必要です。これらのことに取り組むための体制づくりや施設の整備等を進めます。

⑤環境づくりに

みんなが取り組むまち
環境に関する課題を解決し魅力ある環境を創造していくためには、町民の皆さんが主体となって環境保全活動に参加していただくことが重要です。そのためのシステム等の形成や町民・事業者による基金を創設するほか、一

定のルールの下で町の支援を実施するなどの施策を進めます。

十の基本的施策

基本目標を達成するための基本的施策は次のとおりです。

- 1 葛川の再生
- 2 吾妻山の保全・魅力向上
- 3 二宮海岸と沿岸の松林の保全・育成
- 4 身近な緑環境と生態系の保全・育成
- 5 ごみを出さないまちづくり
- 6 快適環境づくり
- 7 地球環境にやさしいまちづくり
- 8 みんなが参加し、取り組む体制づくり
- 9 環境保全活動の支援
- 10 環境教育システムの構築

今後の計画策定のスケジュール

この環境基本計画は、審議内容の中間報告を皆さんに報告するものです。今後これらの骨子をもとに、町民、事業者、町の各主体別の行動指針や計画を推進するためのしくみづくりをしていきます。

問い合わせ 総務部環境対策室
☎ 71-3311 (内線324)

現在の納付方法	4月からの変更希望方法	手続き方法および期限
毎月口座振替	一括（1年前納）口座振替 ※6か月前納口座振替	2月28日（木）までに住民課戸籍年金係に電話で連絡してください。
一括（1年前納）口座振替	毎月口座振替 ※6か月前納口座振替	
納付書で納付	一括（1年前納）口座振替 ※6か月前納口座振替 毎月口座振替	郵便局は1月21日（月）まで、各金融機関は2月20日（水）までに口座振替納付（変更）申出書を提出してください。

※制度改正により、「6か月前納」が新設されました。（振替は4月と10月です。）

平成十四年度国民年金保険料 口座振替の変更はお早めに！

平成十四年四月分から、国民年金保険料の納付先は、町から国に変わります。口座振替方法の変更や新規申込みは早めに手続きをお願いします。

口座振替納付（振替） 申出書の手続き

必要なもの ●国民年金保険料納付書または国民年金手帳
●預金通帳と通帳届出印
振替のできる金融機関 ●原則として、横浜銀行・さがみ

信用金庫・中南信用金庫・湘南農業協同組合の県内の本店・支店 ●郵便局
届出先 町内各金融機関または郵便局

※振替は全国の金融機関で取り扱いできますが、制度改正時の混乱を避けるため、極力町内金融機関をご利用いただきますようお願いいたします。

問い合わせ
住民課戸籍年金係
☎71-3311（内線238）

高齢福祉まめ情報

住宅改修相談事業

お年寄りが快適な生活を送れるように住宅を改修する場合に、町では建築士、保健婦の資格を持つ相談員を派遣し、改修プランの助言や情報提供をしています。

対象 町内に住所があり、在宅で生活しているおおよね65歳以上の方のうち、介護を要する方またはそのご家族。

内容 お年寄りの身体状況や住宅の構造をふまえて改修プランの作成などをします。

相談費用 無料

問い合わせ

町在宅支援センター “つばき” ☎71-7085

国民健康保険の一口メモ⑥

理由もなく国保税を滞納すると

国民健康保険は、皆さんに納めていただく保険税（国保税）で成り立っています。国保税は納期内に納めてください。特別な理由もなく滞納されている場合、次のような手続きをさせていただきますことがあります。

①督促や訪問徴収

納期までに納付されない場合、督促状を送付します。それでも滞納が続くと、電話や文書による催告となります。直接ご自宅まで伺う場合や、延滞金が増加される場合もあります。

②「短期被保険者証」の交付

有効期間の短い「短期被保険者証」を交付する場合があります。

③「被保険者資格証明書」の交付

さらに滞納が続くと、保険証を返還していただき、代わりに「被保険者資格証明書」を交付する場合があります。

「被保険者資格証明書」で医療機関にかかった場合は、医療費が全額自己負担となります。

国保の窓口では、国保税の納税相談を受け付けています。また、毎月第4水曜日には、百合が丘の町民サービスプラザでも納税等のご相談をお受けしていますので、ぜひご利用ください。

町民サービスプラザ国保の納税相談

相談日 1月23日（水）

相談時間 14:00～19:00

問い合わせ 住民課保険医療係

☎71-3311（内線232・235）

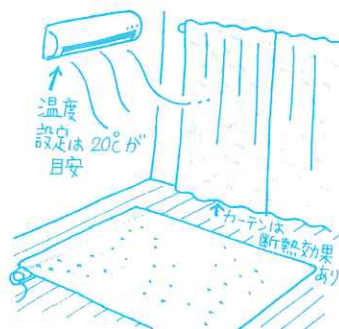
冬もあったか 快適に

こたつにストーブ、電気カーペット…。
寒い冬には暖房器具が欠かせません。

ちょっとした工夫でエネルギー消費を抑えて、快適空間を作りましょう。

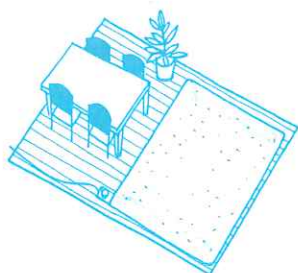
エアコン

暖房の温度設定の目安は二〇度。暖めすぎて薄着になるような極端な使い方にならないようにしましょう。二〇度ぐらいでも、上着を一枚増やせば快適です。
窓際に丈の長い厚手のカーテンをかければ、暖房効率が上がります。電気カーペットを併用すると、室温が低くても快適です。



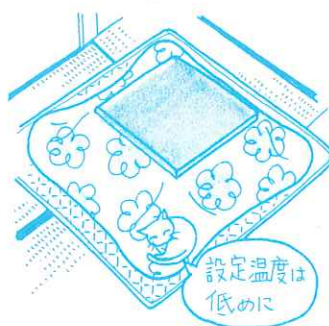
電気こたつ

敷き布団と上掛け布団をセットで使いましょう。すきま風と床への放熱を抑えることができます。
電気こたつは、熱いと感じ



電気カーペット

団らんのスペースに合ったサイズを選び、人のいない部分は、スイッチをオフに。カーペットを床に直接敷いて使うより、間に断熱マットを敷いて使ったほうが、暖房効率がアップします。



るようでは暖めすぎです。温度設定を低めにして、暖めすぎないようにしましょう。

暖房具の低温やけどにご注意！

こたつやカイロ、電気カーペット、電気毛布などの暖房具は、使い方を誤ると低温やけどをおこすことがありますのでご注意ください。

触っていると暖かく、気持ちのよい60℃くらいの温度でも、1分間皮膚に圧迫して使い続けるとやけどをします。これが「低温やけど」です。接触時間によっては、さらに低い温度でもやけどになることがあります。低温やけどになってしまったら、水で冷やしても効果がありません。見た目よりも重症の場合が多いので、早めに医師の診察を受けてください。



家計にも環境にもおトク！

エアコン暖房の設定温度を
21℃から20℃にすると

- ↓
1シーズンあたり（1日9時間の使用で計算）
●電気71.27kwh（電気代換算で約1,640円）の節約
●CO₂ 7.19kg削減

電気こたつの温度調節を
「強」から「中」にすると

- ↓
1シーズンあたり（1日5時間の使用で計算）
●電気48.95kwh（電気代換算で約1,130円）の節約
●CO₂ 4.94kg削減

3畳用電気カーペットの温度調節を
「強」から「中」にすると

- ↓
1シーズンあたり（1日5時間の使用で計算）
●電気185.97kwh（電気代換算で約4,280円）の節約
●CO₂ 18.77kg削減

町への問い合わせは 71-3311

申込み・問い合わせ 事前予約制。
同所保健予防課 ☎32-0130

◆女性の健康相談

女性ならではの体の変化、病気などについて、心配や悩みはありませんか。生理不順、不妊、避妊、STD（性感染症）、更年期障害など、思春期からの女性の体に関する相談をお受けします。

1月17日（木）13:30～15:30

平塚保健福祉事務所

内容 産婦人科医師等による相談
申込み・問い合わせ 事前予約制。
同所保健福祉課 ☎32-0130

募 集

◆平成14年度広報モニター

町が発行する広報紙や町のホームページなどについてのご意見や感想をお聞かせください。

定員 10名

募集期限 2月28日（木）

応募資格 平成14年4月1日現在満20歳以上で町内在住の方。

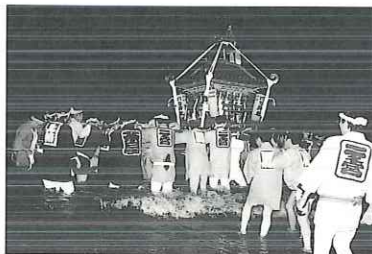
内容 広報にのみや、お知らせ版などについての意見や感想を月1回、定められた様式に記入し、郵送していただきます。

謝礼 予算範囲内（年8,000円程度）

依頼期間 4月から1年間

応募方法 住所、氏名、年齢、連絡先電話番号、職業などを電話かFAX、E-mailでご応募ください。

問い合わせ 総務課広報広聴係（内線325） FAX0463-73-0134 E-mail ninomiyatown@par.odn.ne.jp

◆第7回にのみや観光
フォトコンテスト作品募集

受付期間 2月1日（金）～15日（金）

写真サイズ カラープリント（六つ切以上四つ切まで）組写真は不可。

賞金 推せん・30,000円、特選・10,000円、準特選・5,000円、入選・5,000円、佳作・3,000円。※応募者全員に参加賞があります。

応募上の注意 ○未発表作品に限り。○作品の裏に、応募票（下記を参考に自作可）をつけてください。

○入賞作品の著作権は主催者に属し、作品は返却しません。○賞金・副賞は、ネガと引き換えにお渡しします。

○入賞外の作品は、3月29日（金）まで窓口で返却します。

応募先・問い合わせ 町観光協会（経済課内・内線256）

第7回にのみや観光フォトコンテスト応募票

ふりがな 氏 名	☎
住 所	㊦
題 名	
撮影場所	
撮 影 年 月 日	



お知らせ

◆平成14年度県政モニター募集

募集人員 約400名（郵送、インターネットのいずれかのコースを選択）

募集期限 1月31日（木）まで

応募資格 県内に居住していて、平成14年4月1日現在、満20歳以上の方（日本語のできる外国籍の方を含む。）公務員や公職選挙法による公職にある方、11年度以降県政モニターを経験された方は対象外です。

内容 県政の課題についてのアンケートの回答や会議への出席など。

任期 14年4月～15年3月まで

応募用紙 地区行政センター県政情報コーナー、役場窓口などで配布中。

問い合わせ 県民部広報県民課集会・モニター班 ☎045-210-1111（内線3669～3671）

◆預金保護の範囲が変わります

○万が一金融機関が破たんした場合でも、預金者一人あたり、定期預金等の元本1,000万円までとその利息は、4月以降も保護されます。保護される額は、あくまで最低保証額ですので、受け取れるのは1,000万円だけではありません。

○当座預金・普通預金等は、15年3月まで全額保護されています。

○詳しくは、金融機関等の窓口でお聞きいただくか、金融庁のホームページをご参照ください。

金融庁ホームページ

<http://www.fsa.go.jp/>

今月の納期

町県民税 (4期)
国民健康保険税 (8期)
国民年金保険料 (1月分)
介護保険料 (8期)

⇒⇒⇒ 1月31日

～活かします あなたの納める貴重な税～

かしこい消費者になるために（消費生活モニター調べ）

☆価格差が大きい商品〔12月分〕（最高～最低）消費税含む

①みそ（1kg袋入り） (411円～259円)

②サラダ油（1.5kgポリ容器入り） (557円～438円)

③じゃがいも（男爵1kg入り） (344円～255円)

じょうほう館

第3回 吾妻さんよさこいパレード

1月20日(日) 梅沢旧東海道(荒天のときは町立体育館)

11:00～ 相洋高校「和太鼓」、二宮高校「構成吟 吾妻山純情」の披露(特設ステージ)

12:00～ パレードスタート(時間は予定ですので、多少前後します)

よさこい踊りのように鳴子を手にして沿道を流したり、グループごとに選曲したBGMに合わせて自由にダンスイングしたり……。パレードの後は「総踊り」で盛り上がりましょう!

主催 町観光協会

協賛 町商工会、町商店連合会共同組合

問い合わせ 町観光協会(経済課内・内線256)



生活安全

◆木造家屋の無料耐震相談会

住民の皆さんが安心して生活できるように、神奈川県建築士事務所協会平塚支部のご協力により、木造家屋の無料耐震相談会を開催いたしますので、お気軽にご相談ください。

なお、相談ご希望の方は、事前に「耐震診断表」を都市計画課まで受け取りにきてください。

2月24日(日)

10:00～12:00、13:00～16:00

社会福祉センター 2Aクラス室

対象家屋 木造住宅(在来工法)で2階建以下

持ち物 耐震診断表・各階平面図

問い合わせ 都市計画課計画指導係
(内線284・285)

◆交通災害見舞金の支給

町では、交通事故によって死亡した方のご家族、あるいは傷害を受けて入院治療された方に見舞金を支給しています。

支給対象 町に住所があり、過去1年以内に交通事故に遭われた方。ただし、被害者に故意、または重大な過失がある場合は対象外です。

見舞金の額 ①死亡……20万円(成

人)～10万円(未就学児)

②傷害……7万円(150日以上入院)～1万円(7日未満入院)

必要書類 交通事故証明書、死亡診断書(死亡の場合)、入院証明書(入院の場合)いずれもコピー可。そのほか申請時には、銀行の振込口座番号を控えて、印鑑をお持ちください。

問い合わせ

生活環境課防災安全係(内線245)

健康

◆高齢者のインフルエンザ予防接種を実施中

期間 2月28日(木)まで

対象 町内に在住する次の方。

①接種日に満65歳以上の方

②60歳以上65歳未満で、心臓やじん臓、呼吸器に重い病気のある方

一部負担金 1,000円(生活保護世帯の方は無料)

※接種は義務ではありません。ご本人が希望される場合に限りです。なお、接種医療機関等は回覧でお知らせしたとおりです。

問い合わせ 健康課保健予防係
(保健センター) ☎71-7100

◆こころの健康相談

1月16日(水)、25日(金)、29日(火)、2月6日(水)、15日(金)

13:30～15:45

平塚保健福祉事務所

対象 こころの悩み、ノイローゼ、ひきこもり、アルコール依存症などでお困りの方とそのご家族。

内容 精神科医師による相談、または家庭訪問

資源ごみの収集量および売却代金

	11月分		平成13年度累計	
古紙・布類	206,480kg	198,825円	1,607,340kg	2,101,580円
ビン・ガラス類	9,390kg	4,850円	89,970kg	45,920円
金属・空きカン類	900kg	36,000円	7,580kg	303,200円
樹脂類	8,545kg	870円	58,945kg	8,410円

売却代金は町の会計に入る

町の人口(12月1日現在)

総数 30,907人 (－7)

男 15,164人 (－2)

女 15,743人 (－5)

世帯数 11,034世帯 (+4)

() 内は前月比。人口統計より

みんなの 広 場

自治功労者の表彰

一月七日に、ラディアンで「自治功労者表彰式」が行われました。

この表彰は、永年にわたり町政の発展に貢献された方や町の福祉、教育、文化、芸術などの分野において、その発展・向上に努められた方に贈られています。

今年度は、町政の発展に貢献された五名の方に贈られました。

小澤宣男さん（二宮在住）

：町議会議員、下水道運営審

高橋テル子さんに神奈川県統計功績者表彰

十三年十一月二十二日に開催された第五十一回神奈川県統計大会において、現在統計調査員として活躍している高橋テル子さん（山西在住）に、平成十三年度神奈川県統計功績者表彰が贈られました。

議会委員

谷山牧男さん（百合が丘在住）

：町議会議員、監査委員

落合恒雄さん（二宮在住）

：町議会議員

兵藤正さん（二宮在住）

：消防団員、衛生委員、農業委員

尾崎金次さん（百合が丘在住）

：町政事務連絡委員、選挙管理委員会委員

強い責任感をもって統計調査に取り組む姿勢が高く評価され、以前に受賞した神奈川県統計協会統計功労者表彰に続いての受賞となりました。



青木静子さんに特別賞 「第十六回国民文化祭」

十一月三日から十一日にかけて群馬県で開催された第十六回国民文化祭・ぐんま2001押し花美術創作展で、中里在住の青木静子さんが第十六回国民文化祭群馬県実行委員会会長賞を受賞しました。今回受賞された押し花色紙額部門には全国から千六百四十四点もの応募がありました。その青木さんの作品は、その

箱型ブランコの遊び方にご注意を！

最近、県内において箱型ブランコで遊戯中の事故が増加しています。このような事故を防ぐため、町では都市公園・児童遊園地・子どもの広場に設置してある25基全てを撤去する方向で検討していますが、現在は注意看板を設置し、「安全な遊び方」を利用する方にお願いしている状況です。

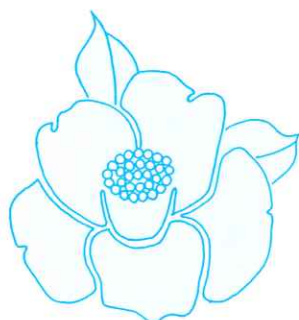
注意看板の内容は次のとおりです。

- このブランコは、保護者といっしょに遊びましょう。
- ブランコを「そとがわ」から「おしあったり」すると、ころんだときにブランコのしたに「はさまれたり・はねとばされたり」することがあります。
- ブランコを「立ったまま」こぐと、いきおいがつきすぎてきけんです。
- ブランコのあそびかたにきをつけましょう。

遊戯対象年齢のお子さんがいる方や、公園等をご利用の方は、児童がこのような危険な遊び方をしないよう、ご指導をお願いします。



まちづくり「湘南二宮会」主催のしお風くらしの環境展で



まちの 話題



パネルディスカッションでは
コーディネーターも務めた
松田美夜子さん

十二月一日、ラディアンにおいて、「捨てればごみ、生かせば資源」をテーマに、第二回消費者のつどいが開催されました。

基調講演では、富士常葉大 学助教授の松田美夜子さんが、マッターホルンのふもとにあるスイスのツェルマット村の環境対策などを紹介しながら、

楽しみながらリサイクル！ 第二回消費者のつどい

身近なところからできるリサイクルを提唱されました。

「毎日飲む缶ビール2本を、リサイクルしやすい大びん一本にするだけで、数年後にはツェルマット村に行ける旅費がたまりますよ。」という話に、会場に集まった人は思わず納得！リサイクルが大きな楽しみにつながるという新鮮な発想に感激した様子でした。

パネルディスカッションでは、山田みどりさん（町リサイクル対策協議会会長）、平戸和久さん（百合が丘自治会会長）、井上義秋さん（家電小売店、岩澤禮子さん（消費生活相談員）がそれぞれの立場で意見発表し、会場との意見交換をしながら、リサイクルへの理解を深めていきました。



パネルディスカッションで
意見を発表するパネリスト
のみなさん



低学年の部優勝 元町北Aチーム



高学年の部優勝 グリーンAチーム

十一月十一日、素晴らしい青空の下、町民運動場で元気一杯のプレー（ドッジボール競技）が繰り広げられました。

第二十七回子ども会 レクリエーション大会



会場と意見交換

ブロック優勝(高学年)

Aブロック	上町・中町連合B
Bブロック	中里A
Cブロック	グリーンA
Dブロック	一色・緑が丘C

決勝リーグ優勝

高学年	グリーンA
低学年	元町北A

ブロック優勝(低学年)

Gブロック	上町・中町連合B
Hブロック	富士見が丘2丁目B
Iブロック	釜野B
Jブロック	元町北A

決勝リーグ準優勝

高学年	中里A
低学年	上町・中町連合B



町の福祉へ86,420円の
寄付をいただきました

十一月二十四日に西光寺で開かれたチャリティコンサート「落語とオカリナの夕べ」に寄せられた善意を町福祉に寄付していただきました。

チャリティコンサート 善意を町福祉に

町政資料の閲覧コーナー

〔行政資料紹介〕

閲覧コーナーで閲覧できる町や県の行政資料の最新版です。

〔町の資料〕

○二宮町議会会議録 No.74

〔県の資料〕

○改訂・かながわ新総合計画21 進行状況
○かながわ中小企業工場のあらまし I
○神奈川県の下水道事業

ほかにも閲覧できる資料があります。

詳しくは総務部総務課庶務係内線318までお問い合わせください。

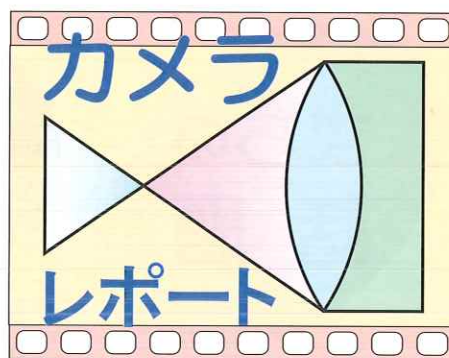
オーケストラと夢の共演！

文化庁「芸術文化ふれあい教室」



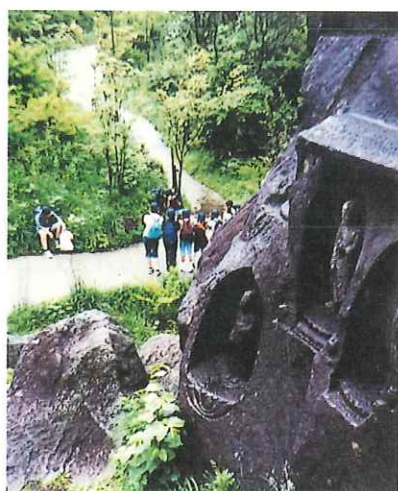
私たちも
オーケストラの一員！

6年生の合唱
『自然のことば』



小学校にオーケストラがやってくる！こんな夢のような出来事が、十一月二十二日、二宮小学校で実現しました。
文化庁の「芸術文化ふれあい教室」によってもたらされた今回の公演で、三年生から五年生の児童たちは、さまざまな楽器でパート練習を重ねてきた成果を発揮し、『おもちゃの交響曲』や『ペルシャの市場にて』といった名曲を神奈川フィルと共演しました。

六年生が披露したのは、オリジナル合唱曲『自然のことば』。この曲の歌詞は六年生全員に募集した中から選ばれた尾上悟さんの作品です。二宮の自然を思う気持ちが込められたこの詩に、二宮小の高橋繁実先生のご子息、智さん（平塚江南高校一年生）が作曲しました。
オーケストラの雄大な響きに包まれて鳴り響いた合唱曲は、二宮小の宝物としてこれからも大切に歌い継がれていくことでしょう。



東海道フォトコンテスト グランプリ作品 「石仏で記念撮影」

東海道ルネサンス推進協議会主催のコンテストでグランプリを獲得した小崎敬司さん（山西在住）の作品

第20回二宮町・町内 継走大会総合成績

1 位	百合が丘2丁目	
2 位	下	町
3 位	中	里



百合が丘2丁目チーム

十二月九日に開催された町内継走大会は、二十回目の記念大会となりました。今回は地区代表チームのほかに、一般参加の三チームを加え、計二十チームがタイムを競いました。
この大会のために、沿道の清掃などのご配慮をいただきありがとうございました。

第二十回記念 町内継走大会



つなぐたすきに気持ちを込めて！